

# 第42回カレッジ川柳会月報

## 第四十二回カレッジ川柳会月報(七月例会結果報告)

日時 .. 令和二年七月二十二日(水) 午後一時~四時

場所 .. 日の出公民館・第一会議室

講師 .. 佐藤公江(千葉県川柳作家連盟理事)

出席者 .. (順不同・敬称略) 井上慧姑、萱野澄ゑ、

清田アキラ、谷口勝、松谷のん紀、両角節児、

山岸順、山口のぼん、黒崎与三坊

### 課題「潤う」互選句 佐藤公江 講評

「1点」

あがり症酒を煽って祝辞述べ

バラに水潤い欲しい人生も

空財布ボーナス入り息をつく

くのいちの窮地脱する泣きの術

キッチンで水気旨い料理決め

イケメンは年齢問わず目に保養

父が死に弔辞を聞いて目うるっと

「2点」

合唱の声に潤いリードする

アルバムに断捨離出来ず時間だけ

人生の哲学恵み楽しむぞ

一杯の水を飲み干しました元気

「3点」

スヤスヤと快眠さそう紙オムツ

桃切って溢れる果汁に嫉妬する

添削句 溢れ出る桃の果汁に嫉妬する

メロドラママドライアイにも涙あり

コロナ渦で業績アップマスク業

長雨のおかげ紫陽花生き返る

「4点」

マスク顔化粧忘れるモイスチャー

花嫁の父の涙にもらい泣き

「5点」

挫折した心に慈雨の名著読み

趣味興じ貯まる作品買い手付く

「6点」

枯れた俺にお世辞継ぎ足す女将さん

「講師の句」

傷心を流す雨なら濡れていく

沐浴をさせその日から父になる

のぼん  
慧姑  
のぼん  
節児

公江  
公江

与三坊  
慧姑  
勝  
与三坊  
のぼん  
アキラ  
節児

アキラ  
与三坊  
与三坊  
のん紀  
順

順  
澄ゑ  
勝  
澄ゑ

順  
澄ゑ  
勝  
澄ゑ

# 第42回カレッジ川柳会月報

課題「奇縁」二人選 山岸順 選

「秀」

チヨットした夫婦になって五〇年  
高砂や合縁奇縁五十年  
100年に一度のコロナなぜ今年

慧 姑  
アキラ  
節 児

「客」

スーパーで買った鈴虫癒される  
出会い系出会ってみれば我が娘  
婦唱夫随合縁奇縁心地良い  
謹厳な上司と出会う夜の街  
左遷地に妻となる人待っていた

澄 糸  
与三坊  
のぼん  
与三坊  
与三坊

「人」

あの二人飲み屋に行くと仲が良い

節 児

「地」

拝借す貴女の御腹母の声

慧 姑

「天」

浮世絵の技が生きてるゴッホの絵

勝

課題「奇縁」二人選 佐藤公江 選

「秀」

書類持ち廊下で出会い友白髪  
東西の男女出会った名古屋だぎや  
縁結びひまわり見たさ遠まわり

澄 糸  
与三坊  
アキラ

「客」

出会い系出会ってみれば我が娘  
今の妻見合い相手のお友達  
左遷地に妻となる人待っていた  
始まりは奇縁の出会いミステリー  
拝借す貴女の御腹母の声

与三坊  
勝  
与三坊  
勝  
慧 姑

「人」

謹厳な上司と出会う夜の街

与三坊

「地」

餌もらい仲良く遊ぶ犬と猿

節 児

「天」

浮世絵の技が生きてるゴッホの絵

勝

「講師の句」

通夜の席見たことのない兄がいる  
とんびが鷹生んだつもりがアホウドリ

公 江  
公 江

# 第42回カレッジ川柳会月報

自由吟 佐藤 公江 選

「秀」

最強のトラも群れには近寄れず  
 役立たぬ読書もやがて役に立つ  
 燃え尽きる日が来るまでは燃えている  
 山動き雲も湧き出す永田町  
 とりあえず置いたところを置き忘れ

のん紀  
 与三坊  
 与三坊  
 勝  
 アキラ

「客」

政府打つコロナ対策右左  
 冷蔵庫開ければ何と同じ物  
 コロナ禍のGOTOキャンペ旅立てず  
 ケセラセラといかぬコロナの不透明  
 梅雨時の部屋干し臭う独り者

勝  
 慧 姑  
 与三坊  
 順  
 与三坊

「人」

外出に待ったをかけるクラスター

順

「地」

若き日の目力消えて好々爺

勝

「天」

子のために預金してます皺の母

アキラ

※『公江先生のアドバイス・コーナー』

句を作ったらず必ず推敲を重ねること

一、句の中に意味の重なる語はないか

二、省略できる語句はないか

三、削除した替わりの語句はどのような語句が的確か

四、同じような意味を表現するのにもっと短く端的な語句は

ないか

五、助詞の使い方は適切か

※ 令和二年度定期総会の開催

前年度会計報告・監査報告、今年度事業計画等

お知らせ

次回令和二年八月例会予定

日時：八月二十六日（水）午後一時～四時

場所：日の出公民館・第一会議室

①課題「慰める」三句以上（互選）

※八月二十二日までに事務局あて投句願います。

②課題「じっくり」三句以上（二人選）勝選・公江選

※八月二十二日までに事務局あて投句願います。

締め切り期限の厳守をお願いします。遅れは没句です。

③「自由吟」三句以上（佐藤公江選）

※例会当日に句箋で投句願います。

~~~~~